標準的な成人歯科健診プログラム・ 保健指導マニュアル

~新しい成人歯科健診を目指して~

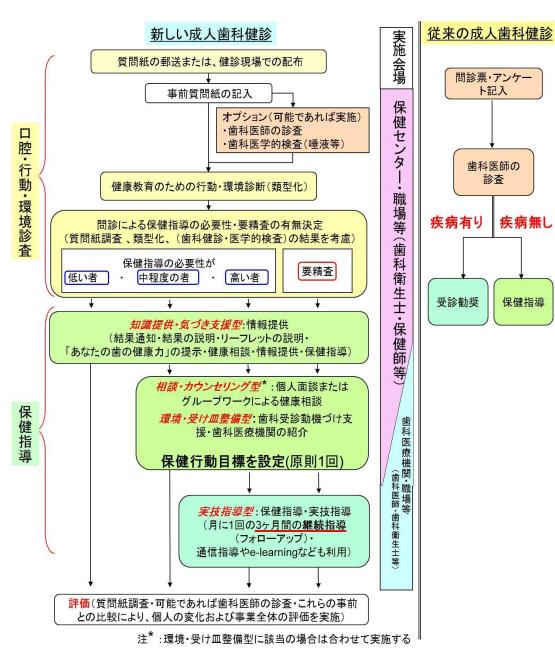
平成20年度からメタボリックシンドロームについて、そのリスクをいち早く発見し、生活習慣改善のための保健指導を行う「特定健診・保健指導」が実施されています。 わが国のこの新しい成人保健対策をひとつの背景として、歯科疾患の早期発見早期治療から疾病予防(一次予防)を中心とした歯科健診の具体的な指針「標準的な成人歯科健診プログラム・保健指導マニュアル」を作成いたしました。

●新しい成人歯科健診・保健指導とは

これまで歯科健診における歯科医師の役割は、主として口腔内診査でしたが、この新しい歯科健診では、従来の疾病発見型から、行動・環境リスク発見型・行動変容支援型歯科健診へと転換するものです。

	従来の歯科健診 ■	これからの歯科健診
目 的	歯科疾患の重症化の防止	歯科疾患の予防と口腔機能の維持
目 標	歯科受診率の向上	口腔保健のための行動変容
意 義	歯科疾患の予防	全身の健康・生活習慣改善への寄与
歯科健診の重点	歯科疾患の早期発見	環境・行動(リスク)診断に基づくスクリーニ ング
歯科健診の方法	歯科医師による視診・触診	質問紙・簡便な検査
歯科健診の役割	歯単位の口腔内診査	効果的なアドバイス・保健指導
保健指導	知識提供	気づき支援
歯科保健指導実施者	歯科医師・歯科衛生士	歯科衛生士・保健師・歯科医師等
歯科医療機関の役割	治療の受け皿	治療・保健指導の受け皿

●新しい成人歯科健診・保健指導の流れ



事前質問紙に記入してもらい、 その回答から受診者に必要 な情報提供・環境整備・受療 勧奨といった類型化を行う。

類型結果に基づき、保健指導 実施者(歯科衛生士・保健師 等)が、受診者に必要とされ る情報提供と支援を行い、健 康に関わる行動変容のため の目標設定を協同で行う参 加型の保健指導を実施。

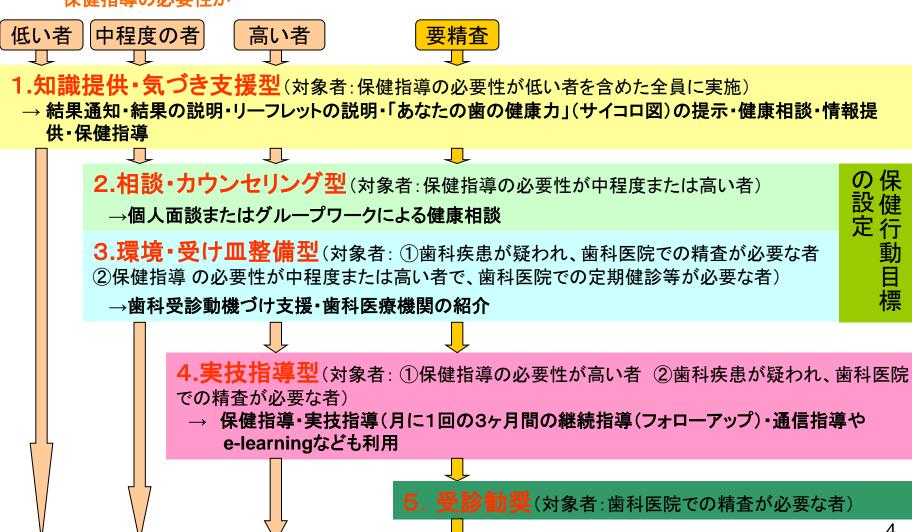
フォローアップは、保健指導の必要度に応じて段階的に 実施。受診者の行動変容を 継続的に支援する。

歯科健診・保健指導の評価を 継続的に実施し、受診者・歯 科医療者・関係職種で共有す る。 3

●類型化について

質問紙により類型化し、支援タイプを決定する。

保健指導の必要性が



侕

評

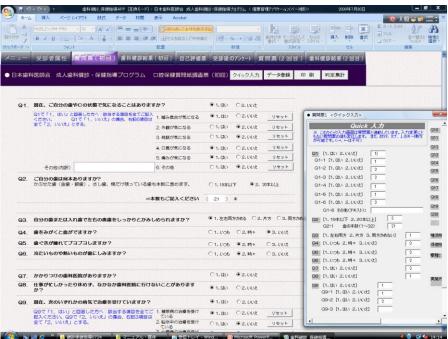
●質問紙について

本プログラムの特徴は、質問紙により対象者の類型化を行い、その後のフォローアップの方針を決定することです。

パソコン上のプログラムで入力・集計することも、紙媒体のみで簡単に類型化することもできます。

PCのプログラム







紙媒体

★この質問紙は、歯科疾患や保健行動のリスクを把握して、必要と考えられる保健指導を把握するための質問紙になります。 1~20の質問で、当てはまる項目にOをつけてください。 の点 1点 Q1 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか 2. いいえ 1. はい Q1-2 Q1で「はい」の場合、該当するもの全てにOをつけてください: 1. 噛み具合、2.外観、3.発話、4.口臭、5.痛み、6.その他 Q2 ご自分の歯は何本ありますか (かぶせた歯(金歯・銀歯)、さし歯、根だけ残っ 2. 20本以上 1. 19 本以下 ている歯も本数に含めます) ⇒本数もご記入ください(Q3 自分の歯または入れ歯で左右の奥歯をしっかりとかみしめられますか 1. 左右両方かめる 2. 片方・3. 両方かめない Q4 歯をみがくと血がでますか 2. 時々・ 1. いつも Q5 歯ぐきが腫れてプヨブヨしますか 3. UU.Z Q6 冷たいものや熱いものが歯にしみますか 3. いいえ 2. 時々・ 1. いつも Q7 かかりつけの歯科医院がありますか 1. はい 2 11113 Q8 仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか 1. はい Q9 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか 2 11112 1 (t() ⇒該当するもの全てに○をつけてください: 1.糖尿病、2.脳卒中、3.心臓病 Q10 家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか 1. はい 2. どちらともいえない・3. いいえ Q11 自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか 2. どちらともいえない・3. いいえ Q12 普段、職場や外出先でも歯を磨きますか 2. 時々 ・ 3. いいえ 1. 每回 Q13 間食(甘い食べ物や飲み物)をしますか 3. NUZ. 2. 時尺 · 1. 毎日 Q14 たばこを吸っていますか 2. いいえ Q15 夜、寝る前に歯をみがきますか 1. 毎日 • 2. 時々 • 3. いいえ Q16 フッ素入り歯磨剤 (ハミガキ) を使っていますか 2. いいえ・3. わからない Q17 歯間ブラシまだはフロスを使っていますか 1. 毎日 2. 時々 ・ 3. いいえ Q18 ゆっくりよく噛んで食事をしますか 1. 毎日 2. 時々 ・ 3. いいえ Q19 歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか 1. はい 2. いいえ Q20 年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか 1. はい 2. いいえ

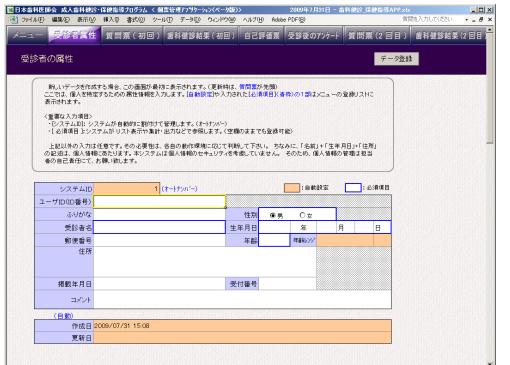


●質問紙等(PC版)

パソコンによる質問紙の場合、日歯ホームページよりダウンロードできる無償ソフトを活用します。

このソフトでは、データの入力・集計・管理ができます。

質問紙はプログラムから出力できます。





事前に質問紙に記入してもらい、情報を入力します。

まずは、受診者の個人情報を登録。

検索をすることもできるので、大規 模事業所の場合も、一括管理がで き、すぐに修正や追加をすることが 可能です。



受診者に回答してもらった質問紙を入力画面で登録します。

クイック入力もできるので、 簡単に入力が可能です。

● 質問票1 〈クイック入力〉	×	1
Quick 入力	_	4
※ このウイック入力画面は質問票と連動しています。入力変更にと もない質問票の値も変化します。また、改行、タブ、↓のキー操作	Q10	ı
したない質問票の値も変化します。 また、改行、タブ、↓のキー操作 が可能です。(→、←は不可)	Q11	ı
	Q12	ı
Q1 [1.はい 2.いいえ] 1	Q13	ı
Q1-1 [1.はい 2.いいえ] 1	Q14	ı
Q1-2 [1.はい 2.いいえ] 2	Q15	ı
Q1-3 [1.(th 2.th)] 2		ı
04 4 54 54 54 54 54 54 54 54 54 54 54 54	Q16	ı
2	Q17	ı
Q1-5 [1.(t() 2.()()\hat{\lambda}] 1	Q18	ı
Q1-6 [1.(t() 2.()()\(\frac{1}{2}\)] 2	Q19	ı
Q1-6 その他(テキスト):	Q20	ı
Q2 [1.19本以下 2.20本以上] 2	G21	ı
Q2-1 歯の本数(1~32) 32	GIZI	ı
Q3 [1.左右両方 2.片方 3.両方かめない] 1	唾液検	ı
Q4 [1.いつも 2.時々 3.いいえ] 2	保健指	ı
Q5 [1.いつも 2.時々 3.いいえ] 2	IWIXEIE	ı
	職種:	ı
		ı
Q7 [1.(t\) 2.(\)(\)\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		ı
Q8 [1.(\$\text{\$\text{\$(1.)}\$}\text{\$\text{\$(1.)}\$}]	実施市	ı
Q9 [1.はい 2.いいえ] 1	-	
Q9-1 [1.はい 2.いいえ] 1		
Q9-2 [1.はい 2.いいえ] 2		
Q9-3 [1.はい 2.いいえ] 2		
	•	١
1	F	

「判定集計ボタン」を押すと、質問紙による回答結果が表示されます。受診者に説明をしながら配布します。

レーダーチャートで、歯の健 康力のバランスを表示

色の赤くなっている部分が注 意すべき点

具体的に改善すべきアドバイス を表示

類型化を行い、受診者にあった支援を表示



●保健行動目標の設定

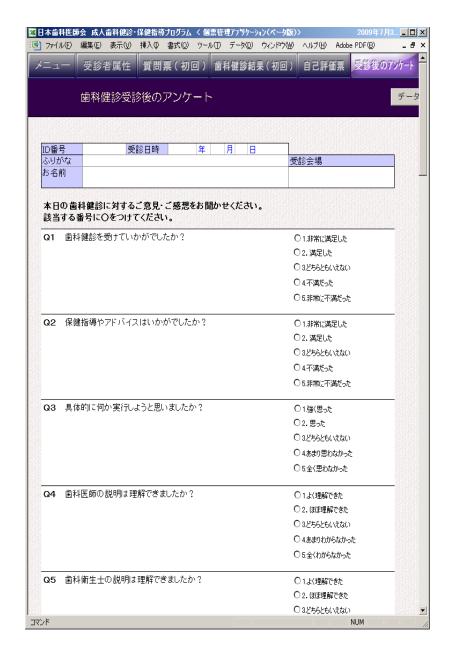


行動変容を促す上で最も重要な、対 象者自身による目標設定を行う。



- (1)具体的な数値で表現する
- (2)難しい場合の対処法も考えておく
- (3)目標を記録として残す
- (4) 今日から実践する
- (5)実践可能な目標設定をする
- (6)最終目標を示す

●口腔診査票・アンケート等



歯科医師による歯科健診のあった場合のための「口腔診査票」や「歯科健診受診後のアンケート」も入力・集計することができます。

1. 健全者	2	k.処置歯数	3. 処置歯	3 b	4. 現在歯数	5. 要補綴齒数	6. 欠損捕締歯数	
(/)		(0)	(0)	~	(1+2+3)	(Δ)	۵	
上海の状況 出血]		出血	(
0:なし1:あり CPIコード					(0:なし1:あり CPIコード	【CPコード表 0:機全(機全 1・新商出血)		
右	17または16	11		26又は27	左	2:飯石(飯石 3:淺いまた。	他原な男徒の所えた。 沈着あり) ト(中程度の歯周疾器の所 ト(重度の歯周疾器の所見	現)
CPIII-F	47または46		31	36又は37	GR13-F	×(=9):診查?	有象外	
出血 0:なし1:あり				-	出血 (0:なし1:あり)	分画数・出血音 [0] [1] 0 0	8位数(自動):参考用 [2] [3] [4] 0 0 0	X(=9) 0
口腔清	掃状態	〇 1.良好	○ 2.普通	Q 3.不良				
	掃状態	○ 1. 良好	C) 2.普通	○ 3.不良				
□腔済 その他所見	掃状態		〇 2.普通					
その他所見	掃状態 の所見	Q 1. &L	C 2.普通 → [所見内容]	□ 1. 歯(∤	炎状欠債等) □ 2	. 歯列咬合 🖂 3	· 新開節 □ 4. 私験	
その他所見		Q 1. &L		□ 1. 歯(∤	炎状欠債等) □ 2	. 歯列咬合 🖂 3	· 新開炉	
その他所見 その他 そ の他		Q 1. &L	→【所見内容】	□1.齒(ŧ	炎状欠債等) □ 2	. 歯列咬合 🖂 3	· 新開炉	
その他所見 その他 そ の他	の所見	Cl 1. &L Cl 2. &f)	→【所見内容】	□1.齒(ŧ	炎状欠債等) □ 2	. 歯列咬合 🖂 3	· 新開炉	
その他所見 その他 重波検査 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の所見	C 1. なし C 2. 初 C 1. 縁	→【所見内容】	□1.齒(ŧ	炎状欠債等) □ 2	. 歯列咬合 🖂 3	· 新開炉	

●質問紙(紙媒体)

回答を折り曲げ、点数化し、簡単に類型化することができます。

表面・裏面

- ★あなたの支援タイプ(複数可)
- □1.「知識提供・気づき支援型」
 - □2.「相談・カウンセリング型」
- □3.「環境・受け皿支援型」
 - 口4.「実技指導型」
 - 口5.「受診勧奨型」
- ★質問紙票の合計点は、_____ 点です。

•質問紙の用意(両面コピー)

	O点	•	1点
Q1 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか? ⇒該当するもの 全てに ○をつけてください: 1.噛み具合、2.外観、3.	i ! いいえ 発話、4.口臭、	・ 5.痛み、	はい 6.その他
Q2 ご自分の歯は何本ありますか? (親知らず、入れ歯、インプラントは 含みません。 さし歯は含みます。) →本数もご記入ください ()本	 20本以上 	•	19本以下
Q3 自分の歯または入れ歯で左右の奥歯をしっかりとかみしめられますか?	左右両方かめ 	•	片方/両方かめ * ない
Q4 歯をみがくと血がでますか?	いいえ	•	時々/いつも
Q5 歯ぐきが腫れてブヨブヨしますか?	! ! いいえ	判	時々/いつも
Q6 冷たいものや熱いものが歯にしみますか? Q7 かかりつけの歯科医院がありますか?	いいえ いいえ いいえ	走時には	時々 <i>/</i> いつも はい
Q8 仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか?	! いいえ	Ę.	はい
Q9 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか?⇒該当するもの全てに○をつけてください: 1.糖尿病、2.脳卒中、3.心臓病	いいえ	点線で	はい
Q10 家族のほとんどは、歯の健康に関心が高いですか?	i i はい	折り	どちらともいえな ■ い/いいえ ■
Q11 自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか?	はい	曲 げ て	どちらともいえな • N/いいえ •
Q12職場や外出時に歯ブラシを持っていきますか?	毎回	﴿	時々/いいえ 🍨
Q13間食(甘い食べ物や飲み物)をしますか?	i いいえ	だ	時々/毎日
Q14 たばこを吸っていますか?	いいえ	Į.	はい
Q15 夜、寝る前に歯をみがきますか?	<u>.</u> 毎日	•	時々/いいえ •
 Q16フッ素入り歯磨剤使っていますか?	! ! はい		いいえ/わからな ■ い ■
Q17 歯間ブラシまたはフロスを使っていますか?	. 毎日	•	時々/いいえ •
Q18 ゆっくりよく噛んで食事をしますか?	<u> </u>	•	時々/いいえ
Q19 歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか?	<u> </u>	•	いいえ
Q20年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか?	はい	•	いいえ
The state of the s			, .

A. 「QOL、歯口の状態・機能」質問群

Q1~Q6で合計2点以上

「知識提供・気づき支援型」 +「相談・カウンセリング型」

B. 「支援的環境」質問群

Q7~Q12で合計3点以上

「知識提供・気づき支援型」 +「相談・カウンセリング型」 + 「環境・受け皿支援型」

C. 「保健行動」質問群

Q13~Q20で合計3点以上

「知識提供・気づき支援型」 ナ「相談・カウンセリング型」 +「実技指導型」

・塗りつぶし枠合計5点以上:「受診勧奨型」
(全てのタイプの保健指導を実施)

・いずれにも該当しない場合:「知識提供・気づき支援型」

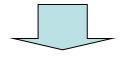
●評価について

診査実施から3ヵ月後を目途に必要な保健指導が完了してから、再度質問紙 調査を実施する。事前に歯科医師による口腔内診査を実施している場合は、 可能ならば再度口腔内診査を行う。これらの結果を事前調査と比較し、評価を 行う。

(1)プロセス評価

- 参加者の満足度

- 実際に寄せられた声
- 事業の進行が円滑かどうか ・類型化がスムーズに行われたかどうか 等



②影響・結果評価

- ・歯科保健行動や口腔状態の改善状況を評価
- 質問紙と口腔診査のデータを用いて、受診者の改善状況を評価
 - a.質問紙による評価・・・・・歯科保健行動の改善度の評価(Q13~Q20)

口腔内状況(Q1~Q6)

b. 口腔診査による評価(必須ではない)

歯周疾患:歯肉出血、歯周ポケット、う蝕、歯の喪失 等





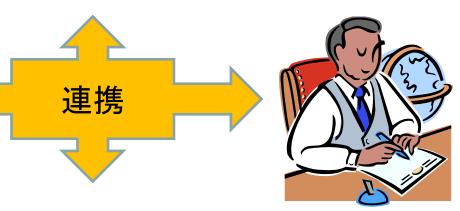
新しい成人歯科健診事業の普及を図るために、研修を重ね、関係者の考え方の変革を行うことが重要です。

そのために、各機関・団体が連携を保ちながら研修を行っていく必要がある。

歯科医師



歯科衛生士





行 政

保健師